

2018年1月10日

投資用一棟マンション、2カ月連続価格上昇

収益物件数 No.1 国内最大の不動産投資サイト『楽待』 物件統計レポート 2017年10～12月期 投資用不動産の市場動向

不動産投資サイト「楽待」(<https://www.rakumachi.jp>)を運営する株式会社ファーストロジック（東京都千代田区、代表取締役：坂口 直大、東証一部上場）は、同サイトにおける投資用不動産市場調査10～12月期の結果を公表いたします。

（調査期間：2017年10月1日～同年12月31日、対象：期間中に「楽待」に新規掲載された全国の物件）

レポート概要

投資用の一棟マンションでは、10～12月の2カ月連続で物件価格が上昇しました。10月から12月で1663万円の増加となり、特に11月から12月では1578万円の上昇となっています。

一棟アパートは11月まで3カ月連続の上昇傾向にありましたが、12月に144万円の下落となりました。

表面利回りは、いずれも横ばい傾向となっています。

一棟アパート	2017年10月	2017年11月	2017年12月
表面利回り	9.30% (-0.14%)	9.11% (-0.19%)	9.15%(+0.04%)
物件価格	6,831万円 (+122万円)	6,978万円 (+147万円)	6,834万円(-144万円)

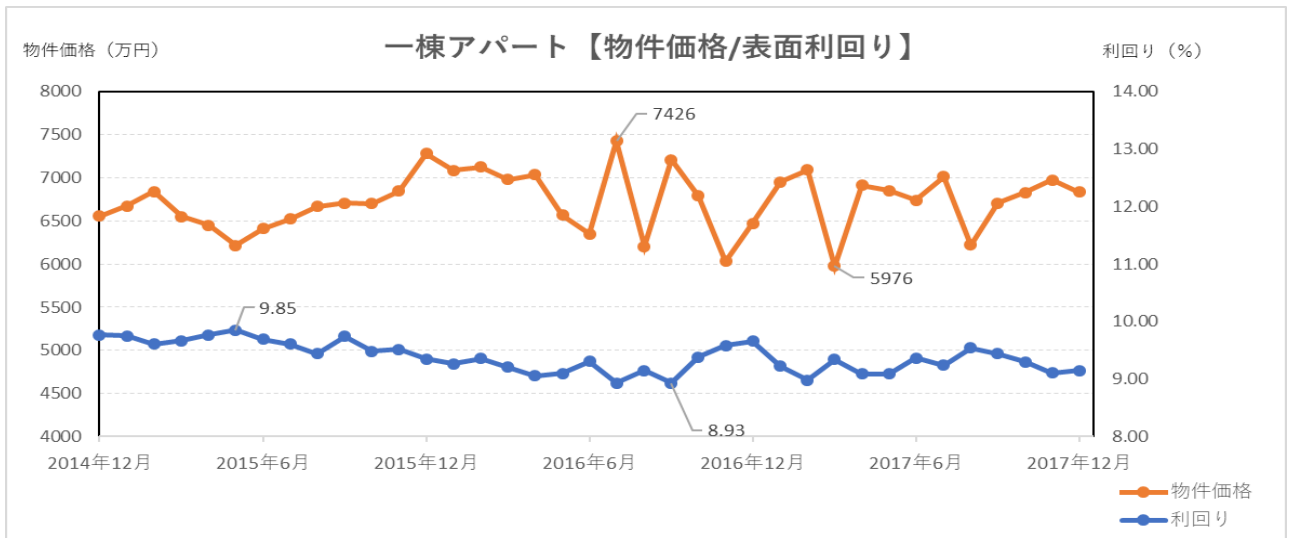
一棟マンション	2017年10月	2017年11月	2017年12月
表面利回り	7.88% (-0.12%)	8.07% (+0.19%)	7.87%(-0.2%)
物件価格	19,598万円 (-535万円)	19,683万円 (+85万円)	21,261万円(+1,578万円)

区分マンション	2017年10月	2017年11月	2017年12月
表面利回り	7.87% (+0.08%)	7.74% (-0.13%)	7.76%(+0.02%)
物件価格	1,545万円 (+63万円)	1,568万円 (+23万円)	1,556万円(-12万円)

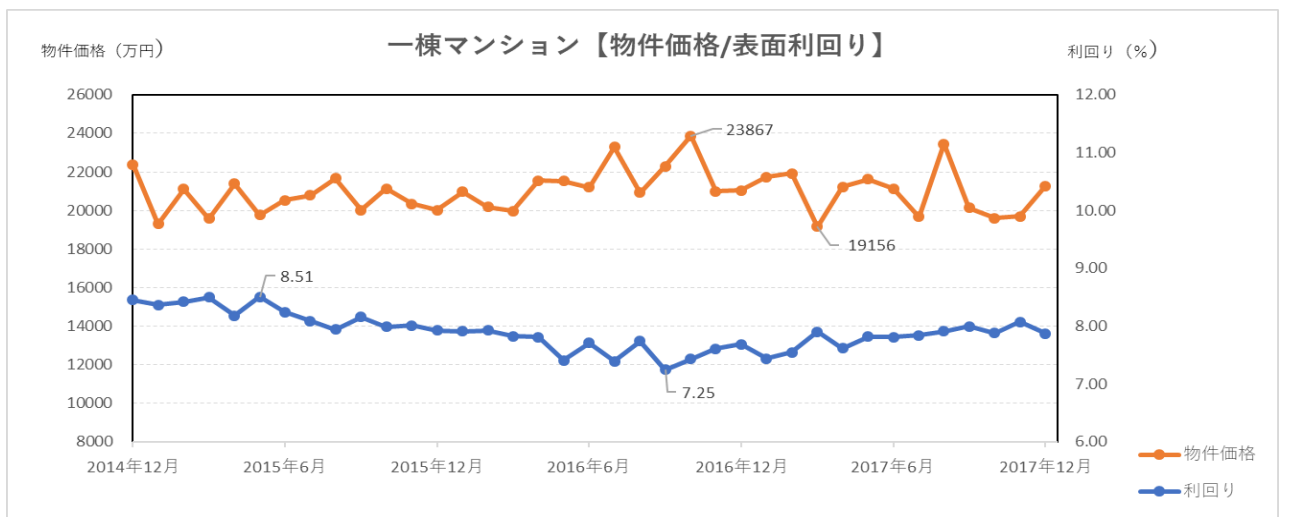
※いずれも()内は前月比

※表面利回り・物件価格は平均値

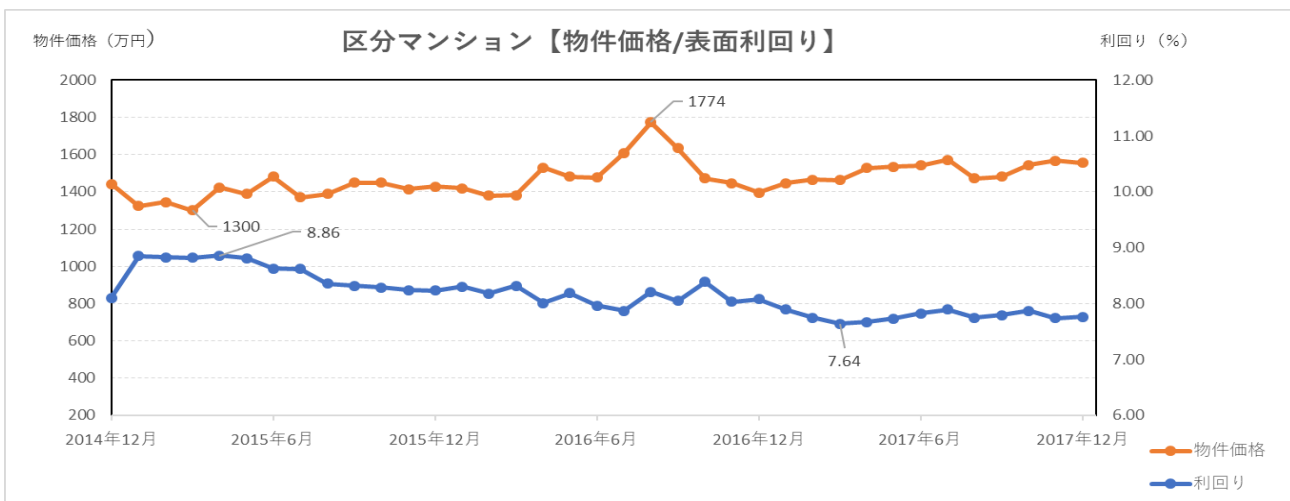
● 投資用一棟アパート



● 投資用一棟マンション



● 投資用区分マンション



※表面利回り = 想定年間収入（税込）／物件購入価格（税込）×100
表面利回りの低下は、家賃収入に対する物件価格の上昇を意味します
※表面利回り・物件価格は期間中の平均値

対象件数

投資用 1 棟アパート	10～12 月の新規掲載件数	24,395 件
投資用 1 棟マンション	10～12 月の新規掲載件数	5,598 件
投資用区分マンション	10～12 月の新規掲載件数	31,973 件

【本件に関するお問合せ】 inquiry@rakumachi.jp

【楽待 URL】 <https://www.rakumachi.jp>

【運営会社 URL】 <https://www.firstlogic.co.jp>

※『収益物件数 No.1』：インターメント株式会社（2016 年 7 月）調べ